※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | 3028 |
|---|---|

# 令和５年度　教育文理科

| 教科 | 教育文理 | 科目 | ＩＣＴワークショップ（集中講座） | 単位数 | １単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 自主教材 | | | | | | |
| 副教材等 | 自主教材 | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・生徒の実情に合わせ、様々な社会の問題を理科・数学・情報の教科から多角的な視点で捉えることができるように育成する。
・大学の講義や施設見学などを通して、必要な数学的思考や科学的技術の育成を行う。
・授業では、扱うことができなかった数学・情報の単元を生徒自ら探究し、理解を深める。
・身近な問題を提起し、解決策となるコンテンツを提案することで ICT 活用方法についてさらに学ぶ。

## ２　学習の到達目標

これまでに学習した理科・数学・情報の内容を活用し、実習や大学の講義などを通して、さらに発展的な内容を学び、社会の課題を発見・解決していくための資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

（１）ＩＣＴ活用能力をワークショップ形式で実践することによって、これまで授業で学んだ内容をよりよく伝え、教えることができる知識や技能を身に付ける。
（２）ＩＣＴ活用能力を理科・数学・情報の科目に活用することで、個に応じた情報や技術の伝え方があることを理解し、適切な対応ができるようになる。
（３）学校や地域の一員として課題の解決に向けて、実習や活動に主体的・協働的に取り組むことができる。

## ３　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 科学的知識、ＩＣＴ活用能力、をワークショップ形式で実践することによって、これまで授業で学習した理科・数学・情報の内容をよりよく伝えることができる知識や技能を身に付ける。 | 科学的思考、ＩＣＴ活用能力をワークショップ形形式で実践することによって、個に応じた情報や技術の伝え方があることを理解し、適切な対応ができるようになる。 | 自分の進路と結び付け、学校や地域の一員として課題の解決に向けて、実習や活動に主体的・協働的に取り組むことができる。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 夏休み期間のうちの5日間　※教科は選択 | 理科 | 課題探究 | a:課題の対象や範囲、状態、などを<br>よく調べ、整理している。<br>b:課題の解決策を具体的にまとめている。<br>c:課題を提起し、解決策を提案しようと<br>している。 | レポート | レポート | レポート<br>観察 |
| | | 課題解決 | a:解決策を、よく吟味し、1つの形に<br>まとめ、整理している。<br>b:提案する解決策が、提案対象者に<br>伝わりやすいものである。<br>c:解決策のコンテンツ化や対象に合う形で<br>提案しようとしている。 | レポート | レポート | 振り返り<br>シート |
| | | 発表 | a:聴衆にわかりやすい資料を作成している。<br>b:聴衆が興味・関心を持つ発表をすることが<br>できている。<br>c:聴衆に伝わりやすい資料と発表のために<br>様々な工夫をしている。 | 発表<br>資料 | 発表 | 振り返り<br>シート |
| | 数学 | 課題探究 | a:課題の対象や範囲、状態、などを<br>よく調べ、整理している。<br>b:課題の解決策を具体的にまとめている。<br>c:課題を提起し、解決策を提案しようと<br>している。 | レポート | レポート | レポート<br>観察 |
| | | 課題解決 | a:解決策を、よく吟味し、1つの形に<br>まとめ、整理している。<br>b:提案する解決策が、対象者に伝わり<br>やすいものである。<br>c:解決策のコンテンツ化や対象に合う<br>形で提案しようとしている。 | レポート | レポート | 振り返り<br>シート |
| | | 発表 | a:聴衆にわかりやすい資料を作成している。<br>b:聴衆が興味・関心を持つ発表をすることが<br>できている。<br>c:聴衆に伝わりやすい資料と発表のために<br>様々な工夫をしている。 | 発表<br>資料 | 発表 | 振り返り<br>シート |
| | 情報 | コンテンツの企画 | a:問題の対象や範囲、状態、原因などを<br>よく調べ、整理している。<br>b:問題の解決策を具体的にまとめている。<br>c:問題を提起し、解決策を提案しようと<br>している。 | レポート | レポート | レポート<br>観察 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | コンテンツの制作 | a:解決策をコンテンツとして、1つの形にまとめ、整理している。<br>b:提案するコンテンツが解決策として、提案対象者に伝わりやすいものである。<br>c:解決策のコンテンツ化や対象に合う形で提案しようとしている。 | 制作物 | 制作物 | 振り返りシート |
| | | コンテンツの発表 | a:聴衆にわかりやすい資料を作成している。<br>b:聴衆が興味・関心を持つ発表をすることができている。<br>c:聴衆に伝わりやすい資料と発表のために様々な工夫をしている。 | 発表資料 | 発表 | 振り返りシート |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度